

洪水時には洪水予報・水防警報など、防災情報の迅速かつ的確な伝達が極めて重要です。静岡河川事務所では、洪水期に備え、安倍川・大井川で洪水が起こったことを想定し、関係機関と洪水対応演習(情報伝達演習)・ホットラインの訓練を実施しました。



洪水対応演習の様子



洪水予報文の受信確認



市町長等とのホットライン

■ 演習での確認事項

① 防災情報伝達の手段・ルート・伝達方法の確認(関係機関と連携)

② 市町首長等と事務所長とのホットライン訓練

③ 災害復旧までの手順確認(静岡河川事務所単独)

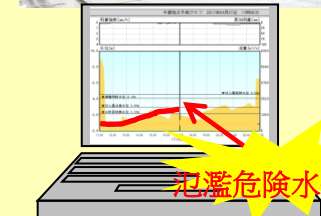
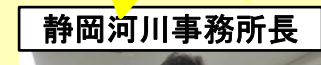
ホットライン

ホットラインは、静岡河川事務所長と静岡地方気象台・関係市町の首長等が直接電話をして情報共有を行うものです。

河川



情報伝達
大雨特別警報発表



ダム



情報発信
ゲート放流の可能性

